

子育てを楽しむヒント

～子育てアンケートから見たこと～

保土ヶ谷区役所では、子育てをしている皆さんが、日頃どのようなことを思い、どのようなことに悩んでいるかを知るためにアンケートを実施しました。調査結果のご報告と、保土ヶ谷区で子育てを楽しむためのヒントをご紹介します。

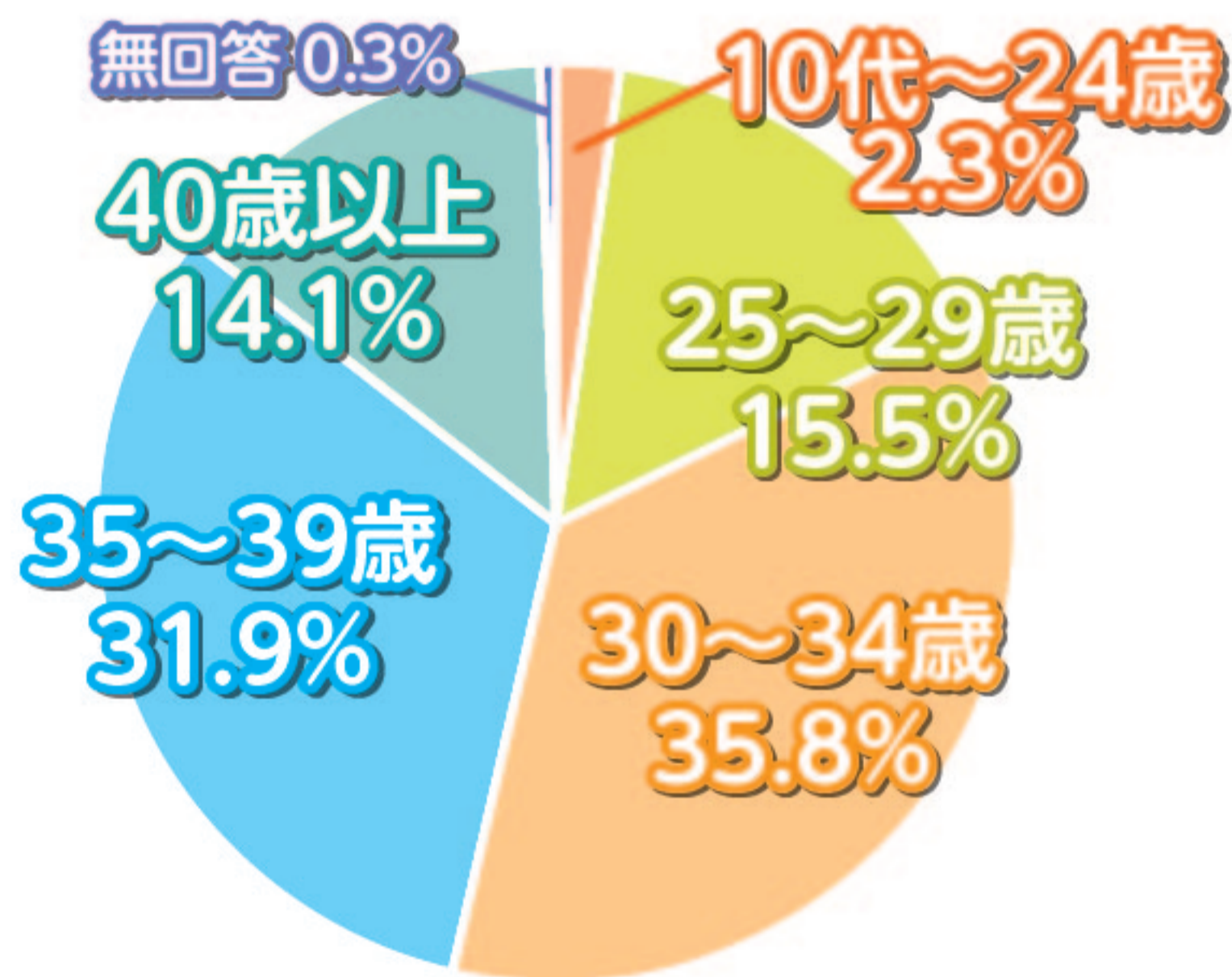
<調査内容>

- 対象者** 0～2歳の乳幼児のいる世帯の主な養育者とパートナー計3,628世帯
- 調査期間** 令和4年10月～令和5年2月
- 回答率** A票:1,705件(46.9%)、B票:1,320件(36.3%)
- 回答者** A票(主な養育者)の9割半ばが「ママ」、B票(パートナー)の8割半ばが「パパ」でした*
*本リーフレット内の結果は「ママ」「パパ」という表現に統一しています。

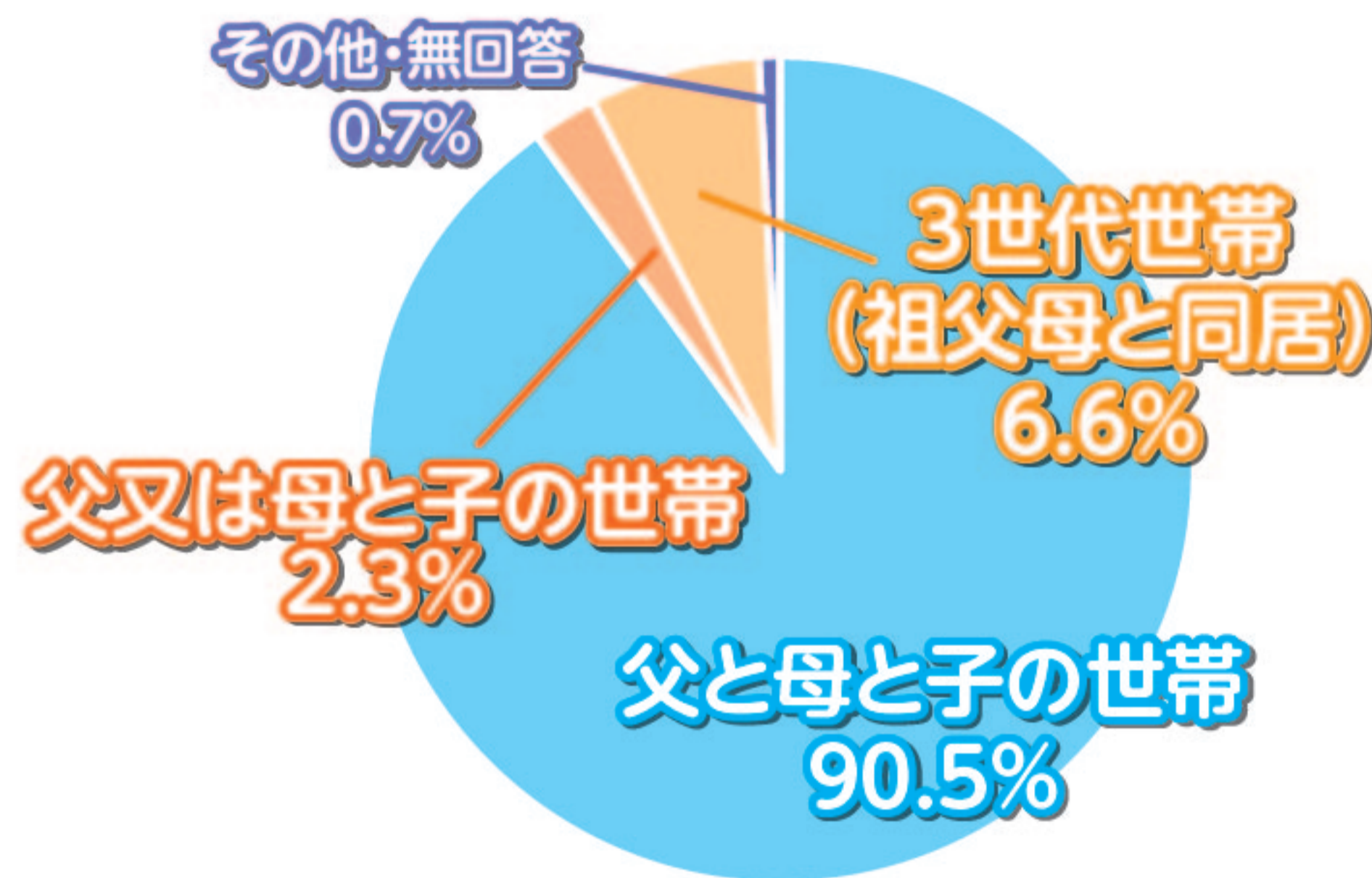


アンケート回答者の状況

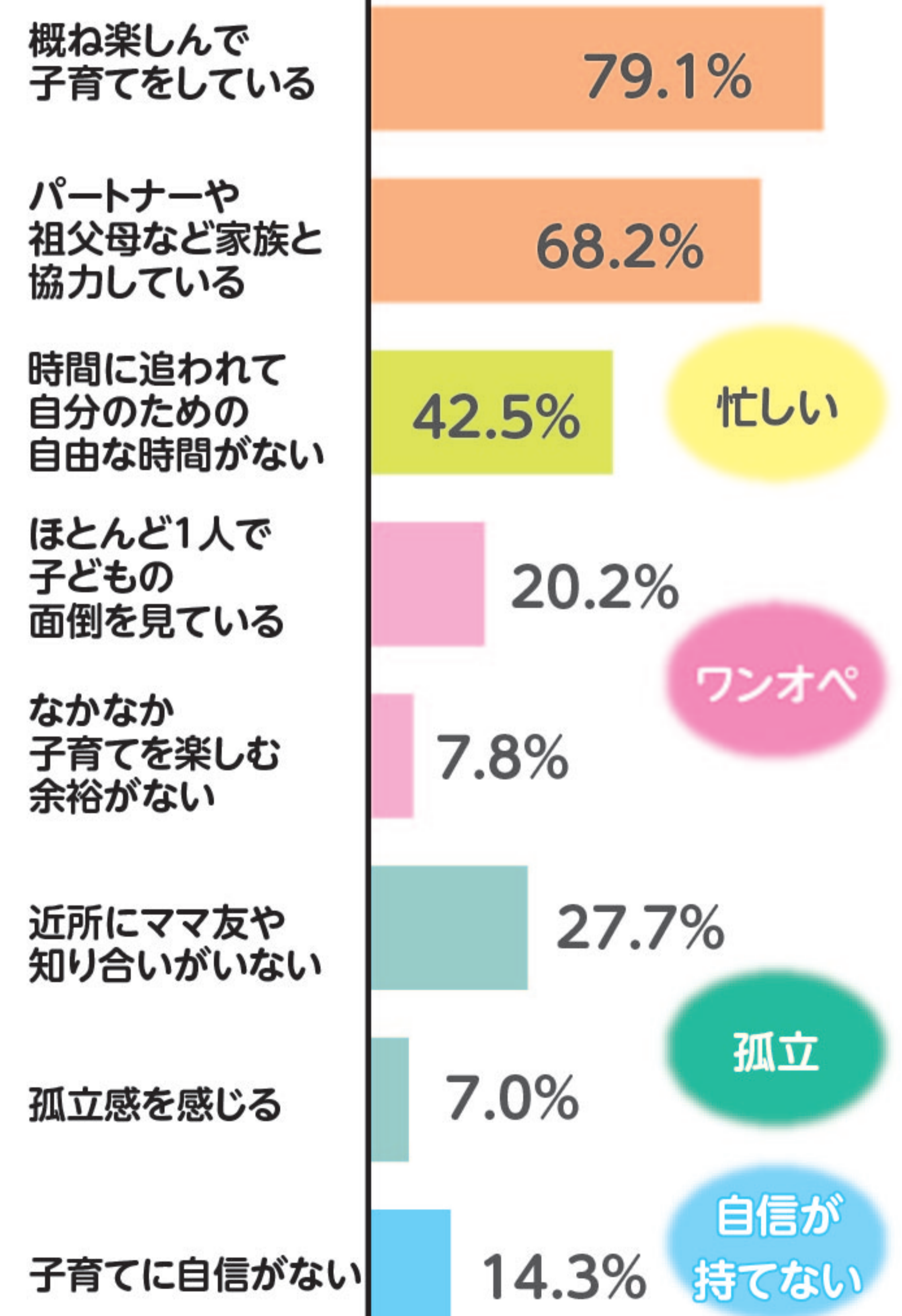
問 年齢



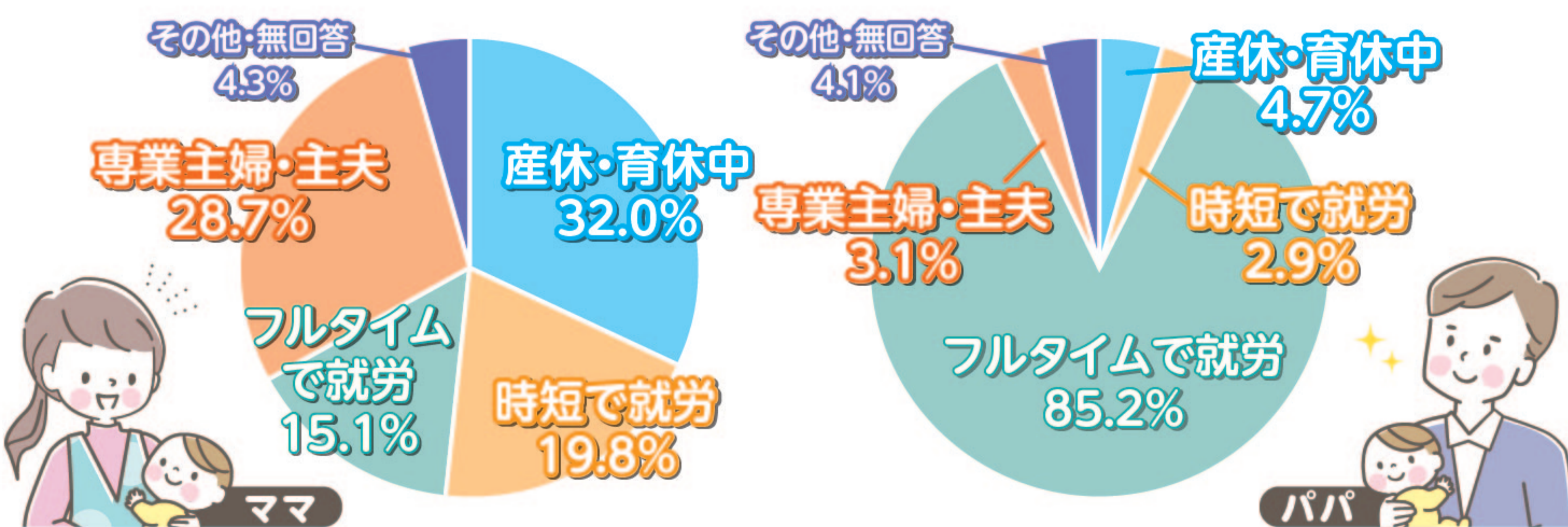
問 家族構成



問 育児中の気持ち



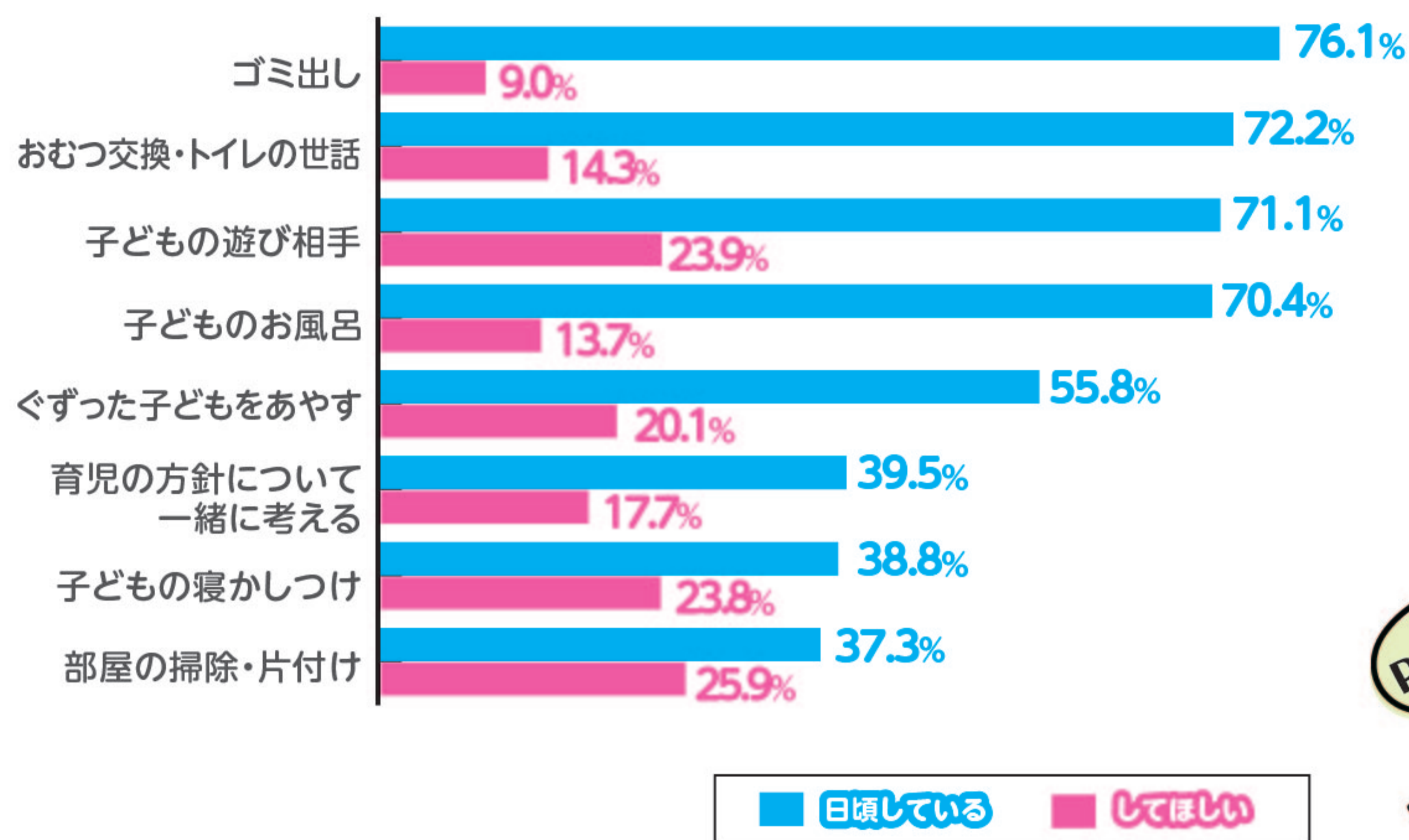
問 就業状況



ママの約7割、パパの約9割が仕事をしながら子育てをしています。

1 ママパパのコミュニケーションがとっても大切

問 パパが**日頃している**育児・家事 / パパに**してほしい**育児・家事は何ですか？



➡ **他にもこんな声がありました**

休日に家事を引き受けてくれます

早く帰ってきてくれると嬉しい!

子どもの発熱、保育園からの呼び出しなど
急な対応を協力したい

出来る人が出来ることをしています

育児や家事について2人で
ゆっくり話し合える時間を持ちたい...



POINT! 家事や育児に関する考え方は人それぞれ。
だからこそ、夫婦で話し合うことが大切です。

問 ママパパに聞きました!
より良いコミュニケーションを取るために、より良いパートナーの話の聞き方は？

GOOD!

- 前に話したことを覚えている
- 目を見ながら口を挟まず頷いて聞いてくれる
- どんな気持ちか確認しながら聞いてくれる
- 否定せず最後まで話を聞いてくれる
- 解決策を一緒に考えてくれる

NG!

- 何かをしながら話を聞く
- 「○○だからダメなんだ」と指摘する
- 「要するに」と話を切り上げる
- パートナーの親と比較する



POINT! 話の聞き方・気持ちの共感を意識してみることで
パートナーとのコミュニケーションが円滑になるかも

見えてきたこと

核家族化や共働きによって、ママパパだけの育児・家事となり、夫婦共に忙しい家庭が増えています。ママとパパが意識的に一緒に過ごし、今日の出来事を話したり、2人でホッとする時間を作ったりすることで、お互いの考えや気持ちを伝えあうことが大切です。具体的な育児・家事の方法や、お互いの頑張っている所を言葉で伝えあえると良いですね。また、家族だけで補えないことは、支援制度*などを活用してみましょう。

相談先は6ページへ

保土ヶ谷区の取組

母子手帳交付時の面接、両親教室など、子育て中の夫婦のコミュニケーションの工夫について考える機会を妊娠中から提供していきます。また、よりよい家族計画のポイントについての動画を作成しお伝えしていきます。

2 子どもの成長を楽しもう

問

一般的な子どもの発達について、何歳で出来るようになると思いますか？

■ お菓子やおもちゃを欲しくても我慢することが出来る

■ 自分と同じように他の人も叩かれたら痛いことがわかる



多かった回答：
3歳

目安：
4歳くらい



多かった回答：
3歳

目安：
5歳以降

発達の段階には個人差がありますが、他の子と比べてしまうという方も少なくありません。アンケートでも「声の掛け方・遊び方に悩んでいる…」、「子育てに自信がない…」、そんな声も多く聞かれました。お子さんとの関わり方や発達に悩んだときは、1人で悩まずぜひ相談機関※に相談してください。



相談先は6ページへ

→ こんな時どうしたらいいの？【ワンポイントアドバイス】

■ 我慢ができない…

■ 子どもが他の子を叩いてしまった…



- 子どもの言い分をまずは聞き、受け止めたり代弁する
- 我慢しなければいけない理由を具体的に伝える
- 我慢出来た時にたくさん褒める

もうすぐご飯だからお菓子はやめようね
今お友達が使っているから次に借りようね



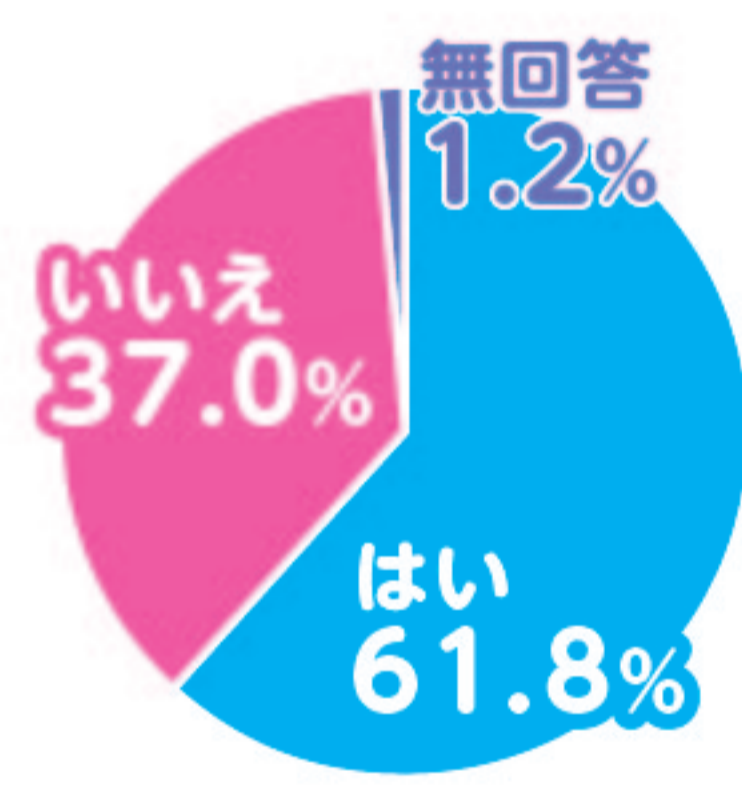
- 叩いた行動そのものを注意し、代わりに行動を具体的に伝える。
- 「痛い」「悲しい」等相手の気持ちを言葉で伝える

■ 子どもの言動にイライラしたり、感情的になってしまう…

アンケートでは6割の方が「子どもの言動にイライラしたときに感情的になってしまう」という回答でした。



- 例えイライラしても、感情的に怒鳴ったり叩いたりすることは、恐怖心を与えるだけで、善悪の判断やルールは身につけません。



お子さんと向き合えるためには、ママパパの心の余裕が必要です。そのためにも、普段からストレスを減らすこと、そのための手段をもっておくことが大切です。例えば：家族・友人に話を聞いてもらう など

見えてきたこと

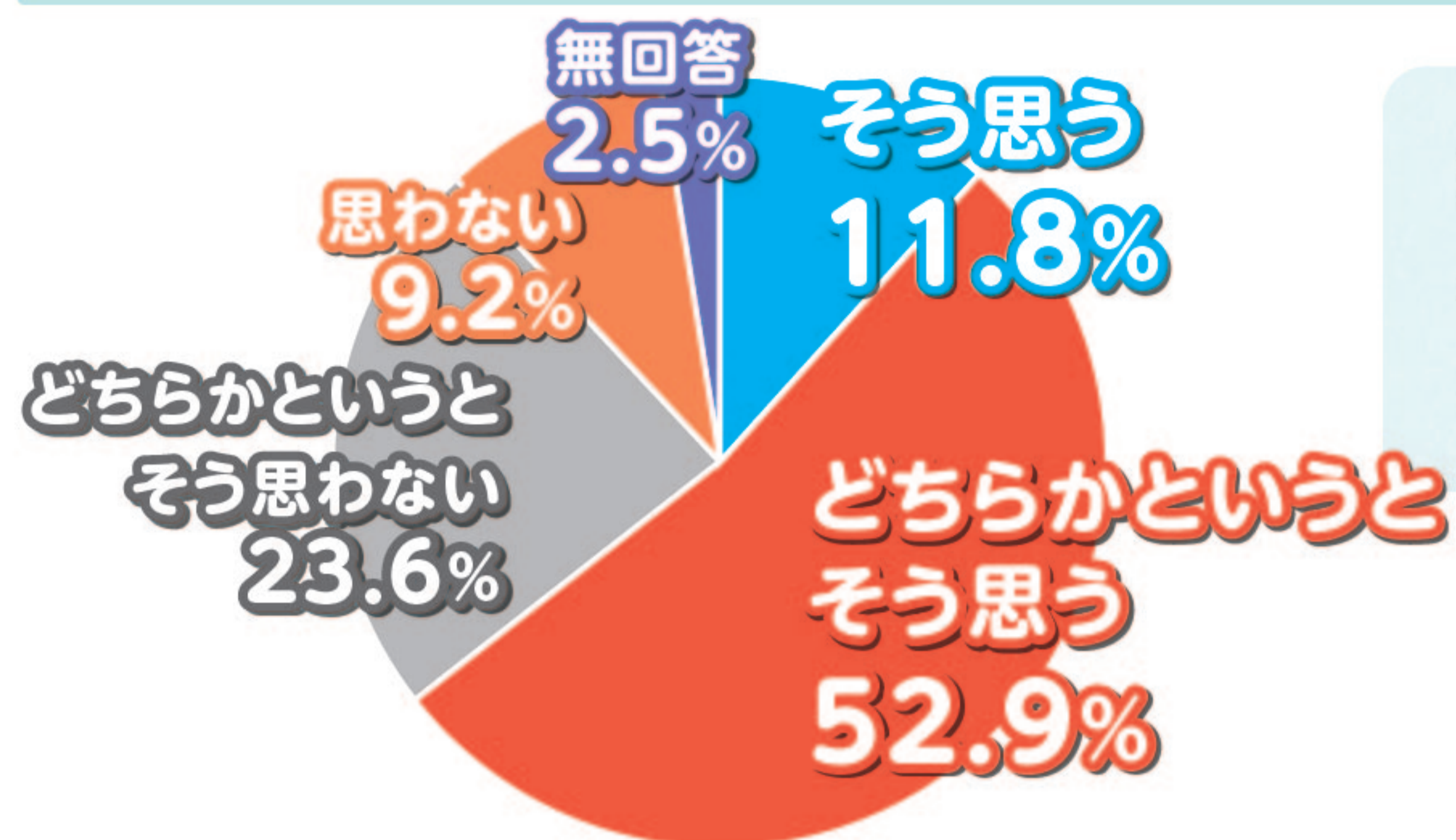
お子さんの発育・発達の目安や、関わり方について悩んだり、自信がないと感じたりしている方が多くいることがわかりました。また、知識はあっても、実際に思うような対応が出来ず悩んでいる方も多いことがわかりました。

保土ヶ谷区の取組

乳幼児健診や赤ちゃん教室などで、発達段階に合わせた関わりをお伝えしていきます。お子さんの状況に合わせて保健師や心理士が相談に応じ、必要時は専門機関とも連携します。地域子育て支援拠点(こっころ)や地域の子育て支援団体と連携し、子育てが楽しめる地域づくりを行っていきます。

3 より子育てがしやすい町に

問 保土ヶ谷区は子育てがしやすい町だと思いますか？

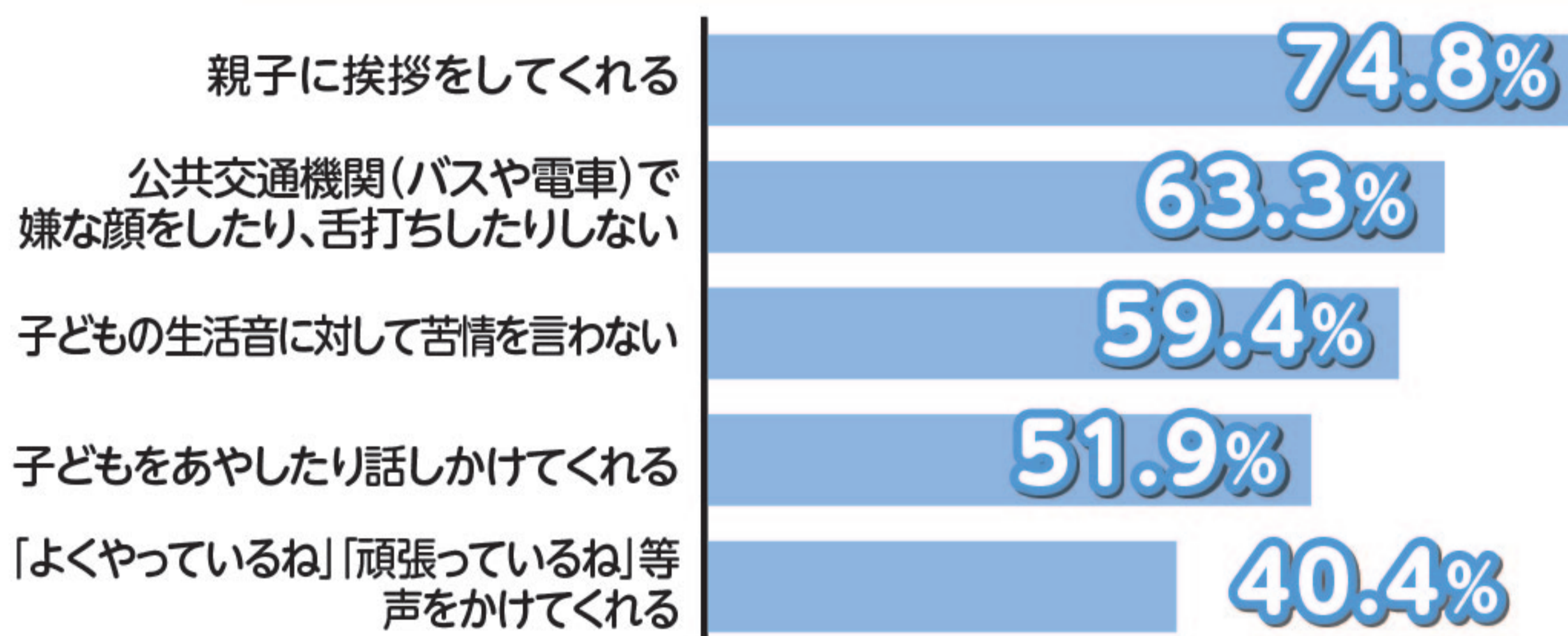
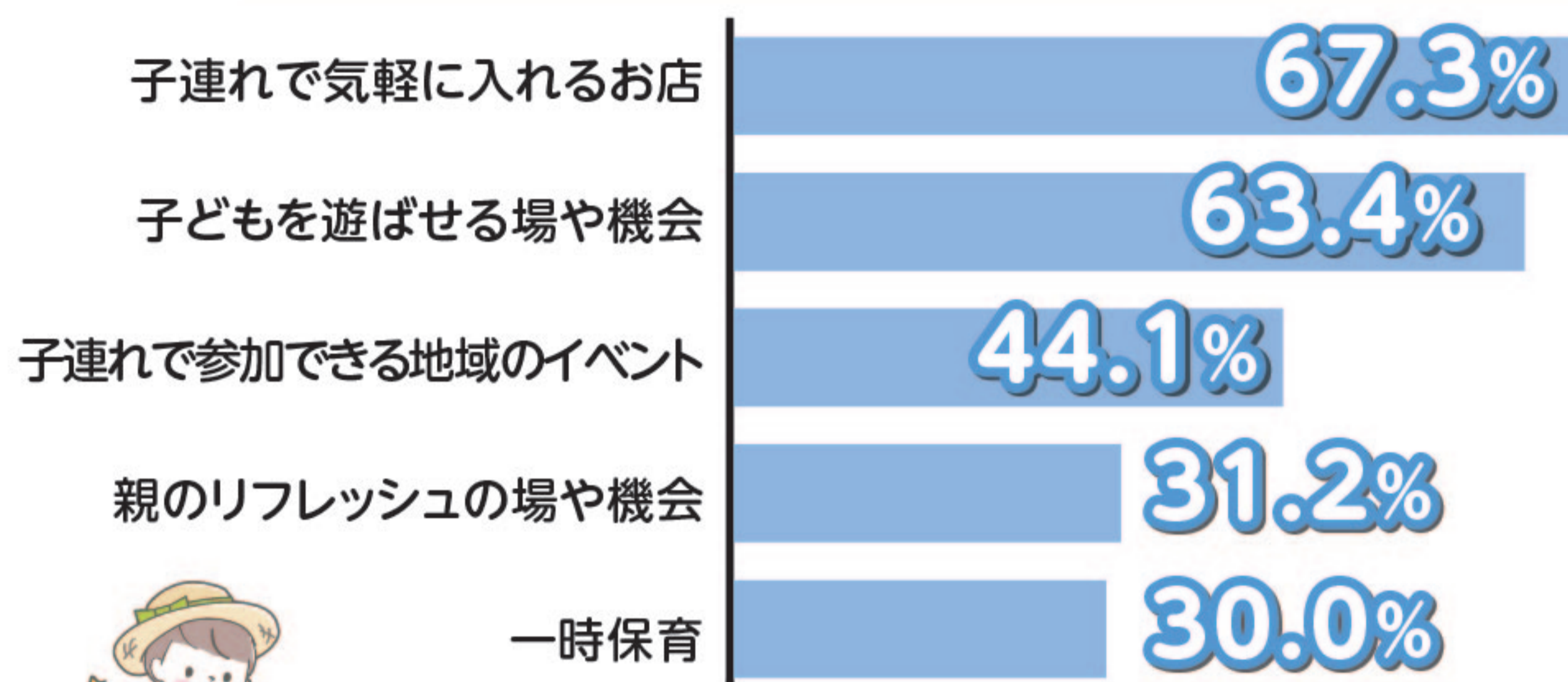


約6割の方が
子育てしやすい町
と答えています。



問 子育てしやすい町になるために、何が充実するとよいですか？

問 近所の人がどのようなことをしてくれたら嬉しいですか？



子連れで出かけられる場所や機会を充実させてほしいと考える人が多いことが分かりました。



挨拶など話しかけてくれたり、温かく見守ってほしいと考える人が多いことが分かりました。

アンケートに寄せられたコメント ~こんな地域になったらいいな~



温かく見守っていてほしい。

地域の人ともっとつながれるようになる
といいなと思う。

危険に巻き込まれないか、さりげなく見守ってくれる。

危ない事、よくない事をした時に子どもに直接注意してくれる。

子どもと面識がある状況だけでうれしい、防犯になる。

見えてきたこと

子育て中のママパパは地域とのつながりを求めていることが分かりました。地域や近所の人達とママパパ、子ども達の温かな交流を広げていきたいですね。



保土ヶ谷区の取組

子育て支援連絡会*を通じて、地域の皆さんに子育て世帯の現状を伝え、地域全体で子育てを応援する町づくりを行います。

地域子育て支援拠点(こっころ)と連携し、様々なテーマで子育て世帯が交流できる機会を提供します。また、子連れで出かけられる機会の充実に向け、親子で参加できるイベントの開催などを行っていきます。

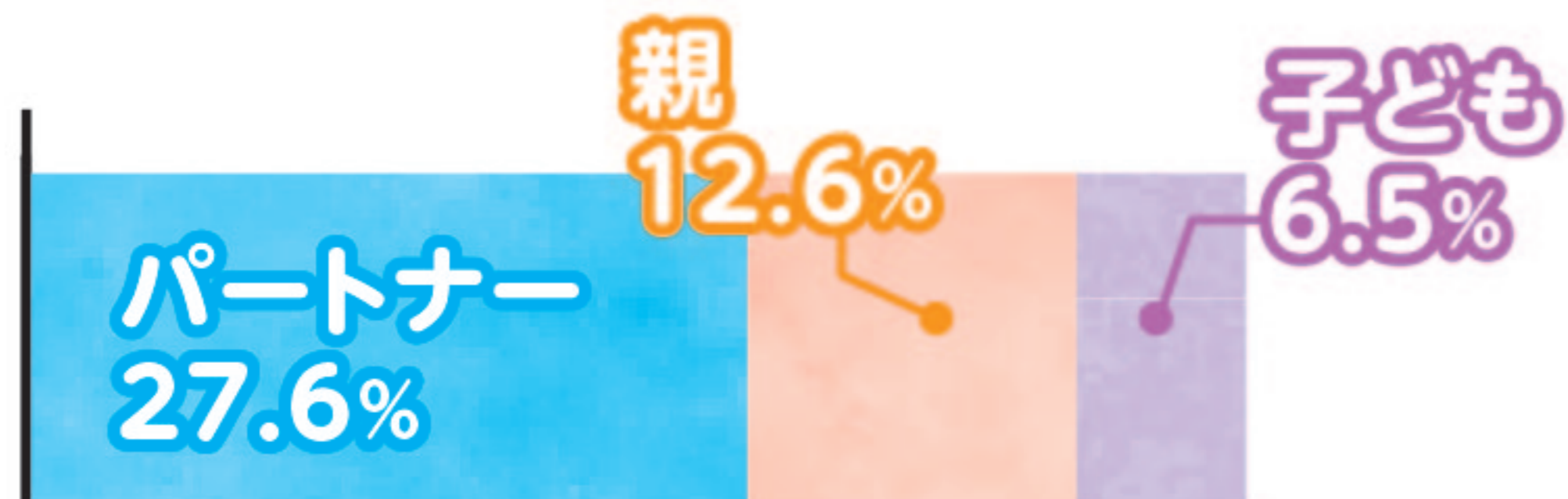
*地域で安心して子育てができる環境づくりの推進を目的に、保土ヶ谷区の子育て支援に関わる関係機関や団体等で構成する会議



日頃伝えたいことがあるけれど
伝えられていない人は誰ですか？



ママ



パパ



※無回答を除いた上位3つの回答となります。



ママパパともに
「パートナー」が
最も多かったです



伝えたいことは…？



いつもありがとう、
感謝が最多でした

184件

- 一緒に育児ができてとっても楽しいよ
- ア・イ・ツ・テ・マ・ス
- 生まれて来てくれてありがとう
- 頼ってくれると嬉しい
- もう少しお互いコミュニケーションをとりたい
- 老後は2人で出かけよう
- 一緒に頑張っていこうね
- 待ってね、が多くなってごめんね
- (親)天国から見守っていてね
- もっと話がしたい
- 夜泣き代われなくてごめんね
- 当たり前前の存在ではないので、少しでも意識して伝えるようにしたい
- スマホばかり見ないで
- 家事分担の相談したいよ、育休終わったら不安



パートナー・身近な人とのおしゃべりする時間を生活の中で持ちませんか？



大切な方へひと言 日頃伝えられていないことを書いてみましょう

地域には、子育て中の方々をあたたかく見守り、応援する人がたくさんいます!

保土ケ谷区 地域子育て支援拠点 こころ・こころサテライト



妊娠中・未就学児がいる家庭、
子育て支援をする人のための施設。

- 親子の遊び場、交流の場
- 子育て相談、情報の収集・提供、講座
- 人材育成、地域のネットワーク構築等



- 遊び場
- 相談
- その他

保育園・幼稚園



- 親子の遊び場、交流の場
- 子育て相談、情報の収集・提供、講座

地域ケアプラサ



- 地域の情報提供、イベント、講座

親と子のつどいの広場



マンションの一室や商店街の空き店舗など
で運営している親子の居場所です。
区内に6か所あります。

- 親子の遊び場、交流の場
- 子育て相談、情報の収集・提供、講座

民生委員・児童委員 子育てサロン



子どもから高齢者まで、地域の身近な相談
役です。自治会館などで「子育てサロン」を
開催している地区もあります。

- 親子の遊び場、交流の場
- 地域の身近な相談役



子育て支援者



おもちゃや絵本のある広場で遊べます。
また、先輩ママに子育ての不安や悩みを相談
することもできます。(区内10か所/各週1回)

- 親子の遊び場、交流の場
- 子育て相談、情報の収集・提供



こんにちは 赤ちゃん訪問員



赤ちゃんが生まれた全ての家庭へ訪問し、
地域の子育て情報をお届けします。

- 全ての赤ちゃんの訪問、地域の情報提供



保土ケ谷区役所こども家庭支援課



- 子育て相談、情報の収集・提供、講座

子どもの健やかな成長のためには、ママパパはもちろん、たくさんの大人との関わりが大切です。
どんなことでも、ママパパだけで抱え込まず、地域の支援者や機関に相談してください。

力になりたいと思っている人がたくさんいます。

保土ケ谷区 子育てアンケート結果報告

発行日：令和6年3月

発行：保土ケ谷福祉保健センター こども家庭支援課 こども家庭係

☎ 045-334-6323

FAX 045-333-6309

※各設問の回答率は%の小数点第2位を四捨五入しています。このため単一回答でも回答の合計が100%とならないことがあります。